

WAKIさんと行く!! つしまのキャンプ場

～楽しまないともったいない～



「次の休みはどこへ行こうか？」
そんなみなさんに、今回はファミリーでアクティブに過ごせるキャンプ場を紹介しましょう!



対馬のほぼ真ん中に位置する神話の里キャンプ場。豊玉町の和都美神社すぐそばにあり、山・海・空・花と島の魅力がコンパクトに集まっているのが魅力です。アスレチックもありますよ。

神話の里キャンプ場

～豊玉町仁位地区～



対馬の大自然と神話に触れるキャンプ場へご案内!



オートキャンプ場があるのは美津島町のあそびパークとここ神話の里の2ヶ所です。マイカーで手軽にキャンプイン!



ログハウス・コテージも整備されているのでお好みで色々利用してみてください。



管理棟
ふれあい交流の棟は昔のたたずまいを再現していて風情たっぷり。天気を気にしなくていいのが魅力です。

オートキャンプ場(8区画)1回	1,000円
ログハウス(2棟).....1回	1,000円
コテージ(1棟).....1泊	3,000円
管理棟 ふれあい交流の棟 1回 1室	2,000円
テント貸し出し.....1回	1,000円
寝袋貸し出し.....1回	500円
温水シャワー利用.....	200円

炊事棟、トイレ、水道、電源、自動販売機など

通年利用可能です



ワキさんメモ・・・キャンプ場横の日本建築、実はサークルや宿泊に利用できるんですよ!

周辺のおすすめスポット

遊ぶ①



コンビネーション遊具は家族レジャーにぴったり!

ワキさんも童心に返る!

遊ぶ②



浅茅湾に面したキャンプ場はシーカヤックも楽しめるんです。(要予約)
1人1回 3,700円(90分) インストラクターが同伴します。



眺める



鳥帽子岳展望台で360度のパノラマに感動! 浅茅湾に浮かぶ大小無数の島々、天気の良い日には韓国の山並みが見えることもありますよ。キャンプ場から約1.5キロ。

訪る



太古の歴史を秘めた和都美神社も参拝してみよう。キャンプ場から歩いてすぐ。

発見!!



ワキさんおすすめ、鳥帽子岳への裏ルートがあるんです!! 神話の里を出てすぐへGO!

【問い合わせ】 対馬市役所 豊玉地域活性化センター 地域支援課 0920-58-1111

廃油で作る(エコ)キャンドル

キャンプでは、なるべくゴミを出さないようにすること、特に食事ではそのメニューに気を遣ってしまい、自然と味気ないものになってしまうことも。せっかくのキャンプ、仲間とわいわい楽しみたい！ご馳走も作ってみたい！でも油を使う料理は処理に困ってしまうし・・・でも、ここは屋外！部屋ににおいがこもる心配のないアウトドアだからこそ揚げ物もやってみたら？さあ、その使った油(廃油) みんなでキャンドルにしまいましょう。(^^)。夜も楽しくなるぞ～！



材料と道具

廃油「固めるテンブル」みたいな凝固剤
キャンドル用芯(たこ糸でOK)
ガラス瓶(耐熱で)
割り箸 など



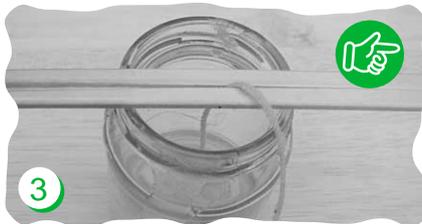
1

油がまだ熱いうちに、通常使用する3倍程度の凝固剤をあわせませす。その間に、芯になるヒモも、油に別途しみ込ませておきましょう。



2

ここでWAKIさんオリジナル(^^)せっかくなので、まだ熱いうちにエッセンシャルオイルを混ぜ込みました！使ったのは「SAKURA(桜)」春のにおいのアロマキャンドルに。



3

ボトルに少量注いで、芯の上を割り箸で真っ直ぐになるように固定しましょう。



4

残った油を上まで注いでしまいましょう。



5

冷ました後、芯の余分なところを切ったらできあがり！



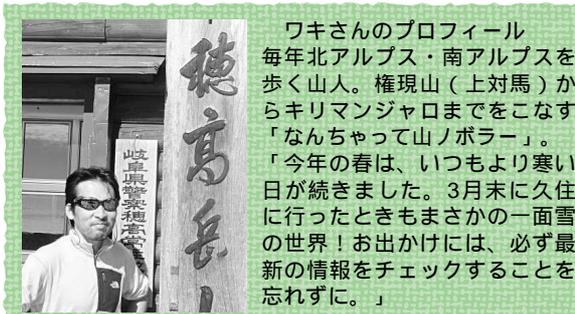
今回は3つ作ってみました。



キャンプを照らす、暖かい光です。



ワキさんメモ・・・キャンプの醍醐味は、なんとと言っても『夜』。特に月が明るい夜は、こんなに明るいものと驚いてしまうほど。月の明るさでできる影は、とても美しい！こんな月を楽しむために、今のキャンプ場は明るすぎないか？ランタンは強烈！LEDはなんだか機械的...そこはやっぱり『ろうそく(キャンドル)』。なぜかキャンドルの明かりは、焚き火の炎とおんなじ、いつまでも見ていたくなるのはなぜ...？さあ、今宵は手作りのキャンドルで、対馬を美しく照らしましょう。



ワキさんのプロフィール
毎年北アルプス・南アルプスを歩く山人。権現山(上対馬)からキリマンジャロまでをこなす「なんちゃって山ノボラー」。
「今年の春は、いつもより寒い日が続きました。3月末に久住に行ったときまさかの一面雪の世界！お出かけには、必ず最新の情報をチェックすることを忘れずに。」



次回は峰町にLet's

キャンプへ出かけるときは「天気」を気にかけて。天候が事故と結びつくケースが後を絶ちません。自分で身を守りましょう。